

基本情報



【年 齢】
42歳
【出身地】
兵庫県丹波市
【転出元】
神奈川県川崎市
【前 職】
番組制作
【活動時期】
R4.4～R7.3

協力隊に応募したきっかけ

長らく首都圏に住んで働いていましたが、コロナ禍に入り人と会っての取材が出来なくなり、都会での生活と仕事の限界を感じたことがきっかけです。そこから地方移住を考えるようになり、その過程で松江の地域おこし協力隊制度を知りました。

協力隊がフリーミッションとしての募集であることや、仕事ありきではない形で地域や住民の方々と関わることができるのではないかと思います、応募に至りました。

今後の抱負・任期後の目標

2024年4月（協力隊3年目）にこうじや「甘酸辛苦（かんさんしんく）」を開業しました。

今後は工場を持つべく場所を探し、安定的なこうじの供給に向けて設備を整えていきます。またこうじを提供することで様々な分野の方とコラボして新しい商品を生み出していきたいと思います。私自身、地域としては十数年ぶりの移住者であるため、地域活動や神事などをより理解し、これから住みたいと思ってくれる方と地域とのつなぎ役になれるといいなと考えています。

活動内容

●こうじづくり

松江で100年以上続くこうじやさんに出会い、そのおいしさと発酵のおもしろさに目覚めました。その感動を多くの人と共有したい、こうじ作りの技術を早く身につけたいと思い、「こうじ100本ノック」と銘打って、預かったお米を無料でこうじにしてお渡しする活動を行いました。



●「あまがゆ」商品化

松江のお米を使って「あまがゆ」という名前で甘酒をつくっています。地域の方が親しみのある呼び名を商品名に採用しました。またお茶農家さんとコラボして、フレーバー甘酒を作ったり、OBの方とも連携して野菜や果物を作った甘酒も販売しています。



●出雲民藝紙で和綴本制作

人間国宝・安部榮四郎が作り出した和紙の普及に繋げることとして、今までになかった打ち出し方「千年先に和紙を残す」ための本を作ることを計画。

資金調達と新たなファン獲得を目指し、クラウドファンディングに挑戦、目標金額を達成できました。また、全て手作業で昔ながらの本制作に取り組みました。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】

メールアドレス（職場）teijukigyuu@city.matsue.lg.jp
電話番号（職場）0852-55-5215

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】

(Instagram) <https://www.instagram.com/kansanshinku.koji/>

